

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-276258 (P2004-276258A)
 【公開日】平成 16 年 10 月 7 日 (2004.10.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-039
 【出願番号】特願 2003-66859 (P2003-66859)
 【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 5/30
 B 4 1 J 2/525
 G 0 6 F 3/12
 G 0 6 T 1/00
 H 0 4 N 1/46
 H 0 4 N 1/60

【F I】

B 4 1 J 5/30 C
 G 0 6 F 3/12 L
 G 0 6 T 1/00 5 1 0
 B 4 1 J 3/00 B
 H 0 4 N 1/46 Z
 H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 6 月 13 日 (2005.6.13)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷データの記述に従ってデバイス非依存の標準色空間に変換し、当該標準色空間のデータを印刷手段に依存したプロファイルに従って印刷色空間に変換し、印刷する画像形成装置の制御方法であって、

前記標準色空間に変換する処理を省略するか否かを設定し、所定の記憶手段に記憶保持させる設定工程と、

該設定工程で前記標準色空間への変換を省略するとの設定がなされた場合、印刷データの記述に従ってダイレクトに前記印刷手段への色空間への変換を行う制御工程とを備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項 2】

前記印刷データの記述には、印刷すべき色空間として輝度カラー成分である R G B 空間、濃度カラー成分である Y M C K 空間、及びグレイ空間が含まれることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置の制御方法。

【請求項 3】

前記設定工程では、各色空間毎に設定することを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置の制御方法。

【請求項 4】

印刷目的として、グラフィックアート系か、事務書類を選択する選択工程を備え、該選択工程において事務書類の印刷が選択された場合には、前記設定工程では、前記各

色空間についての標準色空間への変換を省略するよう設定することを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置の制御方法。

【請求項 5】

印刷データの記述に従ってデバイス非依存の標準色空間に変換し、当該標準色空間のデータを印刷手段に依存したプロファイルに従って印刷色空間に変換し、印刷する画像形成装置であって、

前記標準色空間に変換する処理を省略するか否かを設定し、所定の記憶手段に記憶保持させる設定手段と、

該設定工程で前記標準色空間への変換を省略するとの設定がなされた場合、印刷データの記述に従ってダイレクトに前記印刷手段への色空間への変換を行う制御手段と

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 6】

印刷データの記述に従ってデバイス非依存の標準色空間に変換し、当該標準色空間のデータを印刷手段に依存したプロファイルに従って印刷色空間に変換し、印刷装置に出力する情報処理装置の制御方法であって、

前記標準色空間に変換する処理を省略するか否かを設定し、所定の記憶手段に記憶保持させる設定工程と、

該設定工程で前記標準色空間への変換を省略するとの設定がなされた場合、印刷データの記述に従ってダイレクトに前記印刷手段への色空間への変換を行う制御工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 7】

印刷データの記述に従ってデバイス非依存の標準色空間に変換し、当該標準色空間のデータを印刷手段に依存したプロファイルに従って印刷色空間に変換し、印刷装置に出力する情報処理装置であって、

前記標準色空間に変換する処理を省略するか否かを設定し、所定の記憶手段に記憶保持させる設定工程と、

該設定工程で前記標準色空間への変換を省略するとの設定がなされた場合、印刷データの記述に従ってダイレクトに前記印刷手段への色空間への変換を行う制御工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

印刷データの記述に従ってデバイス非依存の標準色空間に変換し、当該標準色空間のデータを印刷手段に依存したプロファイルに従って印刷色空間に変換し、印刷装置に出力する情報処理装置として機能するコンピュータプログラムであって、

前記標準色空間に変換する処理を省略するか否かを設定し、所定の記憶手段に記憶保持させる設定工程と、

該設定工程で前記標準色空間への変換を省略するとの設定がなされた場合、印刷データの記述に従ってダイレクトに前記印刷手段への色空間への変換を行う制御工程と

して機能することを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のコンピュータプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 10】

少なくともプロファイルを用いてデバイス非依存の色空間を介した変換処理を行う第 1 のプリントモードと、前記色空間を介さない変換処理を行う第 2 のプリントモードから選択されたプリントモードを記憶し、

該記憶されたプリントモードに従って印刷データを印刷用の色空間への変換を行うことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 11】

前記第 1 のプリントモードは色味再現精度より高速な印刷を行う為のモードで、第 2 のプリントモードは高い色再現の印刷を行うモードであることを特徴とする請求項 10 に記

載の画像処理方法。

【請求項 12】

前記第 1 のプリントモードが選択され、前記プロファイルとして G r a y プロファイルが選択された場合、前記変換により前記印刷データは黒以外を含むデータに変換され、第 2 のプリントモードが選択された場合、前記変換により前記印刷データを黒のみのデータに変換されることを特徴とする請求項 10 に記載の画像処理方法。